

# 大阪府景気観測調査結果

平成28年7～9月期

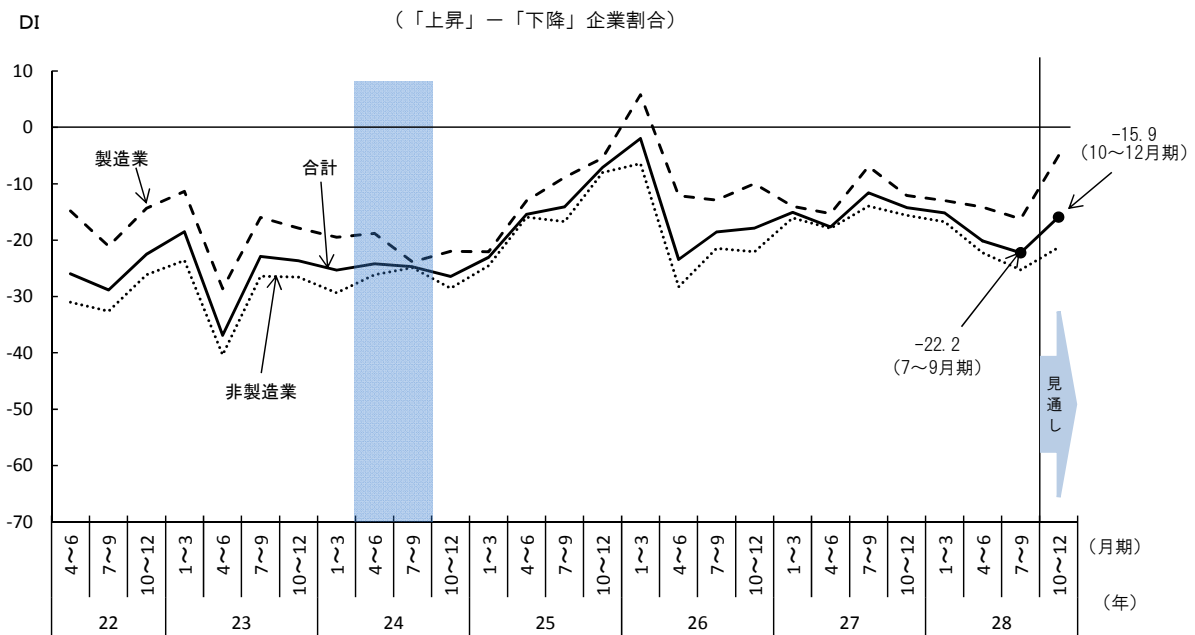
《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。 <http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/keikikansoku.html> 》

商工労働部（大阪産業経済リサーチセンター）では、府内企業を対象として四半期毎に、大阪市と協力して景気観測調査を実施しております。平成28年7～9月期の調査結果の概要は次のとおりです。

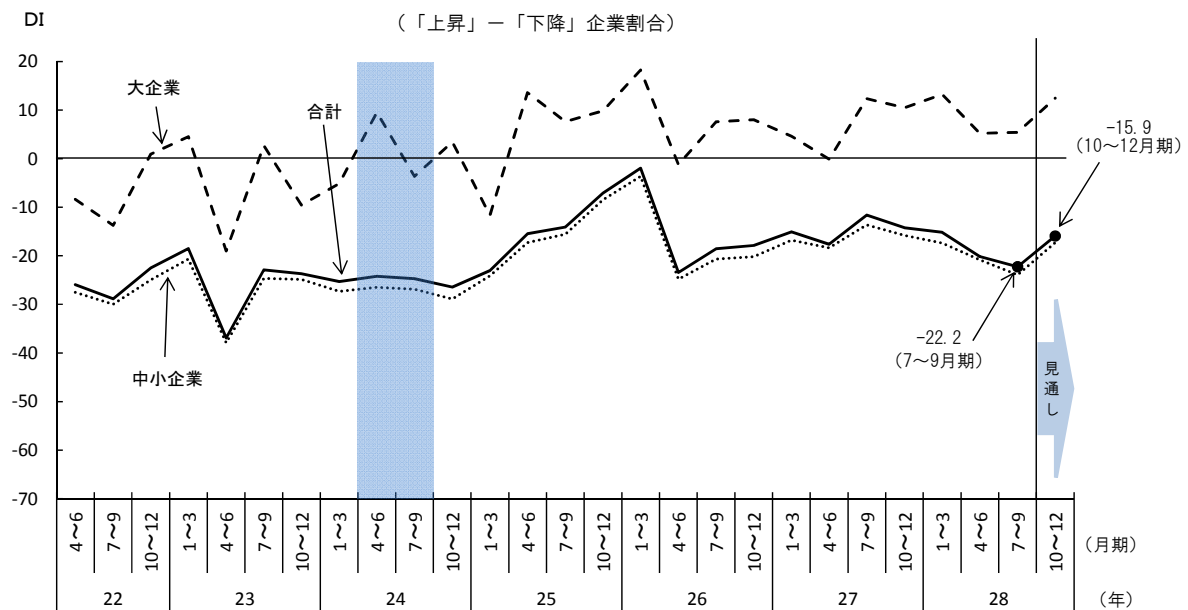
## [景気は、足踏みの状態が続いている]

1. 今期の業況判断DIは中小企業で悪化し、4期連続で低下した。

### 業況判断DIの推移（前期比、季節調整済、製造業・非製造業別）

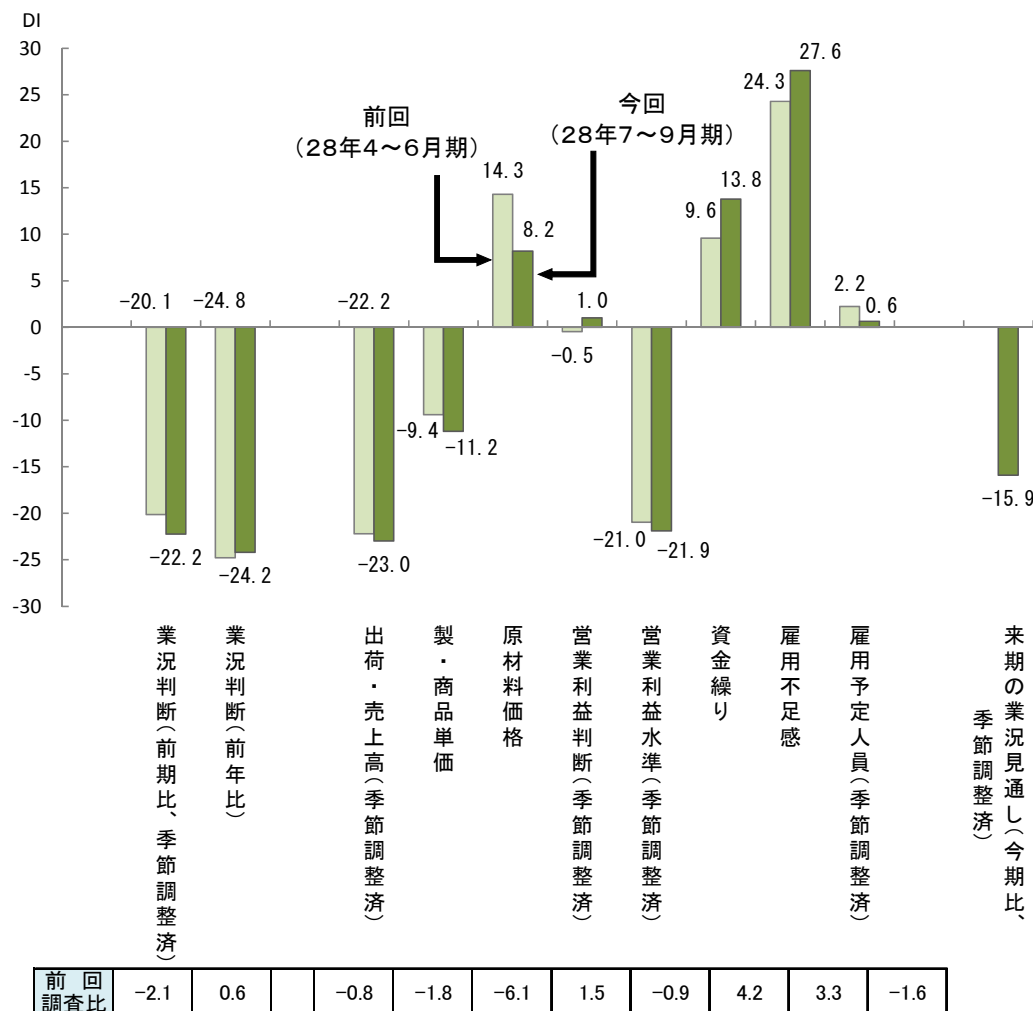


### 業況判断DIの推移（前期比、季節調整済、大企業・中小企業別）



2. 主な項目のD Iをみると、営業利益判断D Iが2期ぶりにプラス水準となり、資金繰りD Iも上昇したが、製・商品単価D Iや原材料価格D Iが下落し、営業利益水準も4期連続で下落するなど、弱含みの状態にある。雇用は、中小企業で不足感が強まったが、来期は雇用増がやや弱まる見込みである。

主な項目のD I



※D Iは「上昇又は増加等の企業割合(%)」から「下降又は減少等の企業割合(%)」を差し引いたもので、プラスは上昇・増加・黒字基調・順調等の企業割合が上回り、マイナスは下降・減少・赤字基調・窮屈等の企業割合が上回ったことを示す。

3. 28年10~12月期の業況D Iは、製造業を中心に改善する見通し。

業況判断D Iの推移

年 月 期	26			27			28				
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12
製造業	-12.1	-12.9	-10.0	-14.0	-15.3	-6.9	-12.1	-13.0	-14.1	-16.2	-5.0
非製造業	-28.3	-21.5	-22.0	-16.1	-17.9	-13.9	-15.6	-16.7	-22.2	-25.3	-21.3
大企業	-1.2	7.6	8.1	4.6	-0.1	12.4	10.5	13.3	5.2	5.5	12.5
中小企業	-24.8	-20.7	-20.2	-16.8	-18.4	-13.6	-15.8	-17.4	-20.8	-23.9	-17.3
合計	-23.4	-18.6	-17.9	-15.1	-17.6	-11.6	-14.2	-15.1	-20.1	-22.2	-15.9

※D Iの前回(又は前年同期)調査比が±1ポイント未満の変動は「横ばい」としている。

来期  
見通し